

四万十町

井上鉄工所



『冬場の楽しみ 薪ストーブ』

■活動時期 → 冬場

■活動場所 → 作業場

■主な活動メンバー

井上 鉄男さん 浩さん

■手間はかかるが雰囲気抜群！ 薪ストーブの注文、承ります。

(取り組み内容)

◆薪ストーブの生産・販売

注文を受けてから3日でできる「受注生産」。素材は溝蓋やすべり止めにつかう鉄板、チェッカープレート。これを切って箱型にはりあわせただけのシンプルな作り。既製品でないため、鉄板の厚みや形の細かい注文を聞くことができる。

◆薪は手間がかかる、暇がかかる。でも暖かい。

実際ストーブに火をつけてから暖くなるまで、部屋にもよるが30分程度かかる。また、薪を購入して利用すると価格も高くなってしまうのも事実である。だが、石油ストーブより暖かいことは間違いない。実際に、設置したお客さんはとても満足してくれている。

お勧めは裏山で薪を調達できる方。
それがあれば、手間はかかるがコストは抑えられる。

薪ストーブにはいろいろと課題もありますが
それでもかまわない方の注文、承っております。



木を切って乾燥させて作り貯めておく



鉄板、チェッカープレートを切って
箱型にはりあわせただけのシンプルな作り

((うれしかったお話))

ストーブが売れていくことはわが子を送りだすような感覚。
お客さんから置いたその後の話を聞けることも嬉しい。

◆薪ストーブ派の意見

薪ストーブは何より雰囲気がいい。炎を見る楽しさがたまらない。そこに人が集まってきて団欒の空間ができる。そして芯からあたたまる。

また、鍋をかけて保温することや、やかんをかけて加湿状態にすることができる。部屋の中の空気もいい。石油はよごれるが薪は煙突で外へ出る。だから薪ストーブがいい。

【火のつけ方】

焚きつけには松の芯、杉の葉、新聞紙など。紙は詰まるので燃やさないこと。薪は木ならなんでも。台風で折れた木、裏山の木、垣根の木など。理想は乾いた広葉樹。油がなく長持ちする。火力でいえば生木の方がよいが、煙突の掃除が大変。

◆薪ストーブの価格

タイプ B1 55000 円 鉄男さん薪ストーブの定番
B2 68000 円 B1 にオリジナルの焚口がつく
C 110000 円 オープン付き
D 75000 円 耐熱ガラスの覗き窓がつく

※煙突は (約 10000 円)

取り付けの付属品 (4~5000 円) 別途。

※納品は鉄男さん本人が配達。(据える場所を見ておきたい為、
設置のアドバイスもできお互い安心)

町外の方はガソリン代のみ請求。

◆販売実績

高知新聞、カタログ、口コミ等で、ここ 4~5 年急に人気をあげ、昨年 34 台、一昨年 54 台、単純にこれまで 100 台以上は
でている。配達先を地図におとしている。

■主なお客さま

- ・退職された方がセカンドハウスに設置。
- ・温泉・宿泊施設 など



煙突取り付け



種類は 4 種類



配達先は地図に落としてニッコリ

(平成 21 年 8 月現在)